



「いっしょに」「おはようございます」  
「今日もよか天気ですね」。

空も白みがかって間もない早朝のグラ  
ンメッセ熊本に、活気ある声が響き渡り  
ます。取れたての旬の野菜や、作りたて  
の総菜が所せましと並べられ、出店者の  
みなさんが笑顔で私たちを出迎えてくれ  
ます。

福富にあるグランメッセ熊本では毎週  
日曜日、午前6時から8時まで「ましき

メッセもやい市」が行われています。

もやい市は、平成12年に生産者のみな  
さんが集まり誕生しました。1、2年目  
は約70人の出店者が登録。毎週20〜30人  
の出店があつたそうです。現在でも昔な  
がらの対面販売で、町内の各地域で採れ  
た四季折々の野菜や花、果物などが私た  
ちの心に季節感を与えてくれます。

もやい市を訪れると、まず出店者のみ  
なさんの元気に驚かされます。朝6時に  
始まる市に対して「この大根は今朝引い  
てきた」「この総菜は今さっきできたて  
よ」と、みなさん気さくに笑います。

白菜、しいたけ、大根などの他、「ビタミ  
ン菜」「スイスチャード」といった、スー  
パーなどではなかなかお目にかかれない  
ような野菜も陳列され、その豊富な種類  
の野菜を眺めるだけでも楽しむことがで  
きます。

本年は台風や天候不順を要因として野  
菜の価格が高騰し、家庭の食卓を直撃。  
「タイムセールを狙って」や「買い控えて  
いる」という声も聞けると聞きます。

新鮮な野菜を割安で購入することがで  
きるもやい市はまさしく「早起きは三文  
の得」。安くて安全、そして新鮮な野菜や  
果物で、色とりどりのにぎやかな食卓を  
囲んでみてはいかがでしょうか？

町外の朝市と協力して、  
「何でも揃う朝市」を目指して

出店者のみなさんや、  
お客さんと毎週日曜日の  
朝市を、にぎやかに開催  
しています。

全国的に見ても朝市は  
色んなところで行われて  
いるのですが、この場  
所でも後継者問題があり、  
出店者が減少傾向にあり  
ます。ここ益城町も例外  
でなく、出店者が現在15  
人と、決して多いとは言  
えません。店が減るとお  
客さんも減る、悪循環に  
なってしまう。

ここのもやい市は海産  
品

物などがないので、他の  
市町村で行われている朝  
市とタイアップして、お  
互いに店出しあい、盛り  
上げていくような仕掛け  
が必要になってくると思  
います。ここに来れば何  
でも揃う「がやっぱ理想  
的な朝市ですね」。

今後も、活性化を進め  
て「新鮮なものが、安く買  
え、お客さんも出店者も  
笑顔になれるもやい市」を、  
もっともっと町に浸透さ  
せ魅力あるものにしてい  
きたいと思っています。



ましきメッセもやい市実行委員会

やまの いっぺい  
実行委員長 **山野 一平** さん